

# 総合力高い松浦悠士

取手競輪場開設69周年記念「水戸黄門賞」が6月1日〜4日の日程で開催される。優勝争いをリードするのは充実一途の松浦悠士だろう。地元勢は吉田拓矢、吉澤純平の機動型2枚に武田豊樹の強力布陣で他地区の強豪を迎え撃つ。なお、最終日の9レースにレインボーカップA級ファイナルが争われる。

松浦悠士がV候補の筆頭だ。今年は2月別府の全日本選抜でのG1初優勝に始まり、3月大垣のウィナーズカップ、そして5月松戸の日本選手権とビッグで3場所連続のファイナル進出を果たした。先行から追い込みまで何でもできるオールラウンダーとして、完成の域に達している。今シリーズは変幻自在の立ち回りで混戦を断ち切る。



松浦悠士

岩津裕介は今年に入って落車、失格が続いて流れが悪かったが、日本選手権で3度の確定板入り。調子、戦歴ともに上向いてきた。ここは連係実績豊富な松浦をアシストして、きっちり決める。

地元勢は武田豊樹を主軸に総力を結集する。武田は度重なる落車に苦しんでいるが、この開催までに立て直す時間は十分にある。いい状態で迎えることができれば、7年ぶり4度目の地元記念制覇も見えてくる。武田にとって心強

いのは前を託せる同僚の後輩がそろっていることだ。吉澤純平は2月全日本選抜で決勝3着と好走。その後はパツとしないが、地元記念に向けてきっちり仕上げている。一昨年の67周年記念では地元記念初制覇。師匠の武田豊樹とワンツーを決めている。今年も師匠の前で全力を出し切って、その再現を狙う。

調子上げていた吉田拓矢は5月松戸ダービーで落車。同月宇都宮記念はその影響が残っていたが、地元記念までにはきっちり立て直している。

村上博幸は今年に入って記念2V。高いレベルで戦歴は安定している。スピード競輪に対応すべく、タテ脚を磨いた成果がしっかりと出ている。村上が頼りにするのは山田久徳だ。最近では番手戦も増えてきたが、機動力に陰りはない。山本伸一は成績の波が激しいものの、力は見劣りしない。

原田研太郎に小倉竜二、渡部哲男の四国勢も戦力は引けを取らない。原田は昨年、グランプリ出場の権利を最後まで争ったことで、精神的に大きく成長した。終盤戦はスランプに陥ったが、練習内容を見

南関勢は和田健太郎、小原太樹の2人が競走得点110点を超えている。和田は自力勝負を交えた走りでも奮闘している。小原は鋭い決め脚を武器に安定した戦いぶりだ。日本選手権でも3度の確定板入りを果たすなど、抜群の存在感を放っていた。

小嶋敬二も忘れてはならない。日本選手権の最終日にはS級通算700勝の大記録を達成した。続く5月平塚記念でも3勝と好気配だ。



村上博幸

本気モード!

2019 取手競輪開設69周年記念  
水戸黄門賞GIII  
2019 6/1 SAT 2 SUN 3 MON 4 TUE



武田豊樹

武田豊樹は今年に入って落車、失格が続いて流れが悪かったが、日本選手権で3度の確定板入り。調子、戦歴ともに上向いてきた。ここは連係実績豊富な松浦をアシストして、きっちり決める。

### 主力メンバー

※2019年5月20日現在

氏名	登録地	期別	競走得点	直近12場所成績
松浦悠士	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
武田豊樹	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
村上博幸	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
岩津裕介	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
吉澤純平	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
渡部哲男	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
原田研太郎	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
小倉竜二	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
松岡貴久	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

### 取手記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	直近12場所成績
SS	村上博幸	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
S1	内藤彦彦	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
S2	富弥昭	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
A1	高木隆弘	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
A2	小林泰正	茨城	88期	112.27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

※2019年5月20日現在のデータです。